

トップメッセージ

「人や社会の役に立ちたい」
「人々の生活の可能性を拡げたい」という想いを原点に
積極的に持続可能な社会の実現に貢献していきます。

取締役 代表執行役社長
最高経営責任者

三部 敏宏

サステナビリティレポートを手にしていただいた皆様へ

日頃より Honda の企業活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

Honda は 2030 年ビジョンに「すべての人に生活の可能性が広がる喜びを提供する」という目標を掲げ、企業活動を進めております。

我々は創業以来の「人や社会の役に立ちたい」「人々の生活の可能性を拡げたい」という想いのもと、暮らしに役立つ商品を提供し、その活動においてはつねに存在を期待される企業として環境・安全に配慮しながら、より多くのステークホルダーの皆様へ喜びをご提供できるよう取り組んでまいりました。そしてつねにその中心にあったのは「人」であり、人の可能性を信じるのが Honda という会社です。

Honda が提供する本質的価値は、人々の時間や空間を広げることで生活を豊かにするものであり、意志を持って動き出そうとしている人を支えるパワーになることだと考えています。そして、その価値提供においては環境に負の影響を与えてしまうこと、自動車やバイクで人が亡くなることはあってはならないと考えています。

そこで、Honda は徹底的に取り組んでいくテーマを「地球環境への負荷をなくすこと」、そして「尊い命を守る安全を達成すること」と定め、高い目標を掲げてチャレンジを続けていきます。環境については四輪の電動化戦略によるカーボンニュートラルの達成、安全については安全技術の実装による交通事故死亡者の削減を着実に進め、持続可能な社会の実現への貢献を目指しています。

Honda の取り組みが社会課題の解決や、より良い社会の実現につながると信じて、積極的に取り組んでまいります。

ぜひ今後の Honda にご期待ください。

